

おもしろ ローカル 最前線

年間約300日超を仕事で旅する
バリュー・クリエイター佐藤が
見つけた全国各地の“おもしろ
ローカル”ネタを紹介します。

案内人・文・写真＝
バリュー・クリエイター・佐藤真一
text&photo:Shinichi Sato



1) 写真左：バリュー・クリエイター佐藤 写真右：ストロング永田（社長）。2) ファン必見！ プロレスグッズ（レアもの多数）で溢れる店内 3) 見ただけでは全く料理のイメージができないメニュー表（一部）

vol.1

天草のプロレス居酒屋

憧れのタイガーマスクに
居酒屋で変身！

皆さん、はじめまして。バリュー・クリエイター佐藤です。全国各地を旅していると、思わぬ出会いに遭遇します。僕の場合は、仕事＝旅なので一般の方々に比べて、その頻度は格段に多いと思います。そんな僕が出くわした、どうしても誰かに伝えたくて仕方ない「旅ネタを紹介していただきます。第1弾は、熊本県天草市で出会ってしまい、ハマってしまった「観光プロレス居酒屋 リングサイド」をご紹介します。単なる「プロレス居酒屋」であれば、プロレス大好きのおヤジが趣味でやっている居酒屋というだけで、それほど惹かれないのですが、「観光プロレス居酒屋」って……、「Why?」って感じです

よね。

天草といえば、九州を代表する観光地で、青い海、キラキラ文化、イルカウォッチング、ハイヤ祭り、新鮮な海の幸など多くの観光資源に恵まれた地域です。観光地にある「プロレス居酒屋」ということで処理しようと思ったのですが、結局できずに、この誌面で紹介する羽目になってしまいました。事の発端は、天草で観光協会の仕事があり、会長以下数名の方々と懇親会に誘われた時でした。1次会は天草の海の幸を存分に堪能できる店に連れて行ってもらい、いい気分になっていたら、2次会に行こうということになり、断る理由もなく、綺麗なお姉さんのいる店にでも連れて行ってくれるのかと思いきや……。「ここです」と紹介された店の外壁に、い

きなり実物大(?)の力道山の切り抜きが。中に入ると、「オーナーのストロング永田です」という覆面を被った男性が目の前に。店内を見回すと、僕が子どもの頃に見ていたプロレスのスターたちの試合用のポスターが！ 壁には僕の憧れのタイガーマスクの覆面がある！ 我に返った時には、僕は一枚をほしいタイガーマスクの覆面を買い、ストロング永田氏と記念撮影を。「何か食べますか?」と聞かれ、メニューをもらったから、メニュー表には「コブラツイスト580円/バトルロイヤル580円……」、酔っぱらったとはいえ、理解できないメニューの数々。結局、最後まで「なぜ、観光プロレス居酒屋なのか?」わからな

いまま、お別れの時が……。僕が覆面を脱ぐと、さすがに

お別れの挨拶の時はと思ったのか、ストロング永田氏も覆面を脱ぐと、

何と、その素顔に見覚えが。そういえば、副会長の3人のうち1人は確か「ナガタ……」、「そうか、それで観光なのか」とわかった時には、再び覆面を被り、3次会のお店に連行され、気が付けば鶏が鳴く時間になっていました。数カ月後に訪れた際には、何と、お店にプロレスラーの藤波辰爾氏が……。恐るべし、プロレス居酒屋リングサイド！

profile

バリュー・クリエーション・サービス代表取締役。自らを「バリュー・クリエイター（価値創造人）」と名乗り、この3年間で全国2府22県63案件の地域活性化事業を手掛ける
www.vcs.co.jp/



data

観光プロレス居酒屋 リングサイド

住所：熊本県天草市今釜新町3591
Tel：0969-23-5038
営業時間：18:00～22:30
定休日：日曜日・祝祭日
www.facebook.com/ringusaido